１４．汐川干潟（しおかわひがた）について（問３６～問３８）

問36　これまでに汐川干潟に行ったことはありますか。

【あてはまるものを１つ】

（ｎ＝2,756）

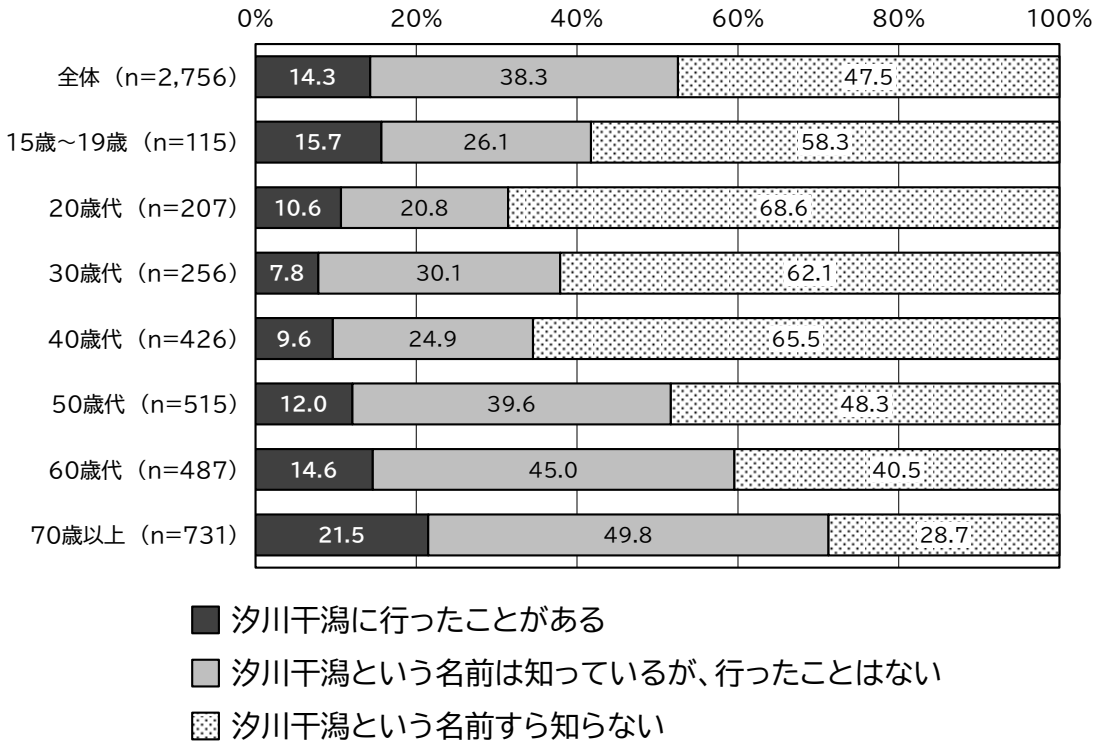
（１）全体的傾向

「汐川干潟という名前すら知らない」と回答した人の割合が 47.5%と最も高くなっています。次いで「汐川干潟という名前は知っているが、行ったことはない」が 38.3%、「汐川干潟に行ったことがある」が 14.3%となっています。

（２）年代別にみた特性

50 歳代以下の年代で、「汐川干潟という名前すら知らない」と回答した人の割合が 48.3～68.6%と最も高くなっています。

一方、60 歳代以上の年代では、「汐川干潟という名前は知っているが、行ったことはない」が 60 歳代で 45.0%、70 歳代以上で 49.8%と最も高くなっています。



問37　汐川干潟をはじめとした「豊かな自然環境」を保全するためには、どのようなことが大切であると考えますか。

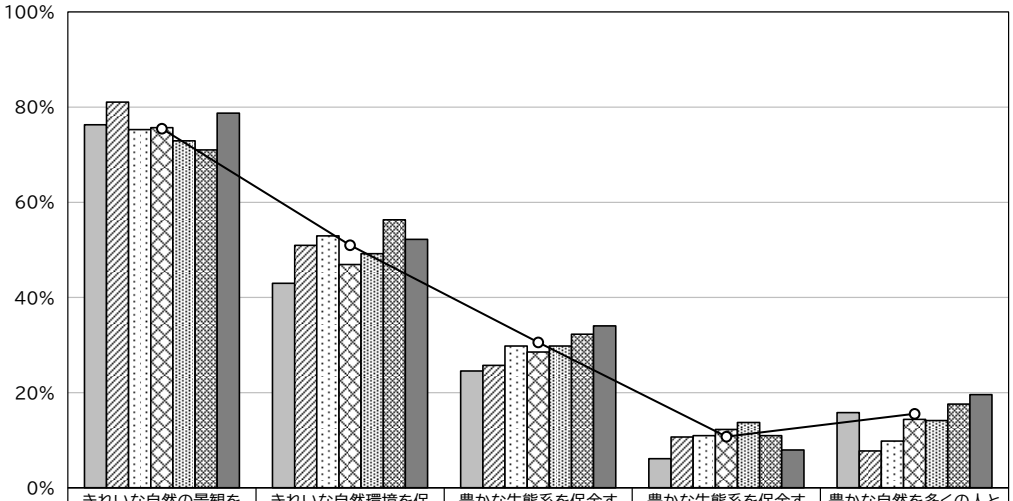
【重要と思われるものを 2 つまで】
（n =2,714）

（1）全体的傾向

「きれいな自然の景観を保つため、漂着ごみ・投棄ごみが無い状態にする」と回答した人の割合が 75.5%と最も高くなっています。次いで「きれいな自然環境を保つため、河川や海の水環境を保全する」が 51.0%、「豊かな生態系を保全するため、外来生物の駆除を実施する」が 30.6%となっています。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「きれいな自然の景観を保つため、漂着ごみ・投棄ごみが無い状態にする」と回答した人の割合が 71.0～81.1%と最も高く、次いで「きれいな自然環境を保つため、河川や海の水環境を保全する」、「豊かな生態系を保全するため、外来生物の駆除を実施する」となっています。



	きれいな自然の景観を保つため、漂着ごみ・投棄ごみが無い状態にする	きれいな自然環境を保つため、河川や海の水環境を保全する	豊かな生態系を保全するため、外来生物の駆除を実施する	豊かな生態系を保全するため、立入制限などを実施し管理をする	豊かな自然を多くの人と共有するため、情報発信やイベントを実施する
15歳～19歳（n=114）	76.3	43.0	24.6	6.1	15.8
20歳代（n=206）	81.1	51.0	25.7	10.7	7.8
30歳代（n=255）	75.3	52.9	29.8	11.0	9.8
40歳代（n=424）	75.7	46.9	28.5	12.3	14.4
50歳代（n=510）	72.9	49.2	29.8	13.7	14.1
60歳代（n=483）	71.0	56.3	32.3	11.0	17.6
70歳以上（n=705）	78.7	52.2	34.0	7.9	19.6
全体（n=2,714）	75.5	51.0	30.6	10.8	15.5

問38　豊かな自然環境を保全するため、市が実施する事業としてどのような事業であれば、協力したいと考えますか。

【あてはまるものを１つ】

（n＝2,731）

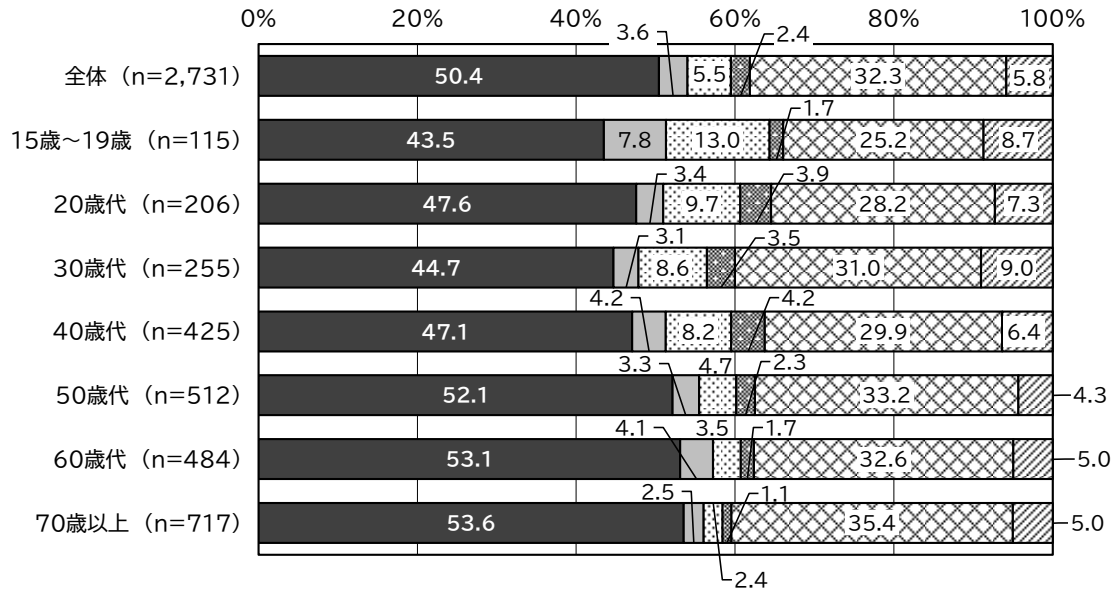
（１）全体的傾向

「汚れの多いものを流さない、事業所や家庭から出る排水に配慮するなど、水環境を大切にする」と回答した人の割合が 50.4%と最も高くなっています。次いで「現時点では特に思い当たらないが、必要に応じて協力する」が 32.3%、「特に協力するつもりはない」が 5.8%となっています。

（２）年代別にみた特性

すべての年代で、「汚れの多いものを流さない、事業所や家庭から出る排水に配慮するなど、水環境を大切にする」と回答した人の割合が 43.5～53.6%と最も高く、次いで「現時点では特に思い当たらないが、必要に応じて協力する」となっています。

また、「生物調査や清掃美化などのボランティア活動に参加する」と回答した人の割合は、若い年代ほど高くなっています。



■ 汚れの多いものを流さない、事業所や家庭から出る排水に配慮するなど、水環境を大切にする

□ 自然観察会などのイベントに受講者として参加し、自然環境への知識を得る

⬚ 生物調査や清掃美化などのボランティア活動に参加する

▩ 実施する事業に対して寄付をする

⊠ 現時点では特に思い当たらないが、必要に応じて協力する

▨ 特に協力するつもりはない